

□ 保健福祉学部 保健福祉学科コミュニケーション障害学コース (令和6年度入学生)

	授業科目の名称	配当年次	開講期				単位数		授業時間数	担当教員 ()は学外講師 ☆マークは代表教員	備考
			①	②	③	④	必修	選択			
学 び ス キ ル ・ リ テ ラ ン シ	大学基礎セミナー I	1	○				1		30	☆山中、渡辺陽、木場、小野、田中睦、古屋、小島、吉田、楊、未定	必修8単位 選択4単位以上 アカデミック日本語 I・IIは 外国人留学生のみ履修可、
	大学基礎セミナー II	1		○			1		30	☆佐藤勇、岡田淳、井上、中垣、木場、大古場、坂本、中村、吉田、楊	
	ICTリテラシー I	1	○				1		30	飯田	
	ICTリテラシー II	1			○		1	1	30	飯田	
	英語総合 I	1	○				1		30	高島	
	英語総合 II	1		○			1		30	本岡	
	英語総合 III	2			○		1	1	30	本岡	
	英語総合 IV	2				○	1	1	30	高島	
	英語表現 I	1			○		1		30	未定・(マコート)	
	英語表現 II	1				○	1		30	未定・(マコート)	
	英語表現 III	2	○				1	1	30	未定・(マコート)	
	英語表現 IV	2		○			1	1	30	未定・(マコート)	
	中国語 I	1・2		○			1	1	30	(張)・(徐)	
	中国語 II	1・2			○		1	1	30	(張)・(徐)	
	韓国語 I	1・2		○			1	1	30	(鞠)	
	韓国語 II	1・2			○		1	1	30	(鞠)	
	ドイツ語 I	1・2		○			1	1	30	(小田)	
	ドイツ語 II	1・2			○		1	1	30	(小田)	
	アカデミック日本語 I	1	○				1	1	30	中石	
	アカデミック日本語 II	1			○		1	1	30	中石	
スポーツ実技 I	1	○				1		30	(弘中)・(村上)		
スポーツ実技 II	2			○		1	1	30	(弘中)		
保健体育理論	2				○	2		30	(弘中)		
全 業 学 科 共 通 目 教 育 の 科 目 概 要	哲学	1・2・3・4	○				2	2	30	大草	必修2単位 選択8単位以上
	文学	1・2・3・4		○			2	2	30	福田	
	芸術	1・2・3・4			○		2	2	30	矢澤	
	心理学	1・2・3・4				○	2	2	30	古屋	
	社会学	1・2・3・4	○				2	2	30	澤田	
	歴史学	1・2・3・4		○			2	2	30	岡本	
	倫理学	1・2・3・4			○		2	2	30	大草	
	経済学	1・2・3・4	○				2	2	30	(西手)	
	科学史	1・2・3・4	○				2	2	30	☆村田、馬本、菅、福永、八木、米村、岩田、小林、長尾、吉野、松崎	
	生命倫理	1・2・3・4		○			2	2	30	吉川・古山	
	基礎数学	1・2・3・4			○		2	2	30	(崎田)	
	統計入門	1・2・3・4				○	2	2	30	飯田	
	家族社会学	1・2・3・4				○	2	2	30	澤田	
	文化人類学	1・2・3・4		○			2	2	30	上水流	
	日本国憲法	1・2・3・4		○			2	2	30	岡田高	
	法学	1・2・3・4			○		2	2	30	岡田高	
食と健康	1・2・3・4				○	2	2	30	長尾		
いのちと科学	1・2・3・4	○				2	2	30	加藤洋		
環境と科学	1・2・3・4		○			2	2	30	原田浩、内藤		
生活に役立つ力学	1・2・3・4				○	2	2	30	(吉野)		
地域社会と言語	1・2・3・4				○	2	2	30	小川俊		
論 理 思 考 表 現	アカデミック・ライティング	1			○		1		30	☆國定、俵、土路生、加藤裕、岡村、今元、池内、伊集院、小澤、吉田	必修1単位 選択1単位以上
	クリティカル・シンキング	1・2				○	1		30	☆古屋、池田、土路生、加利川、金指、久野、藤巻、越智、勝見、米倉	
	プレゼンテーション演習	2・3・4					○	1	30	☆西上、助川、中垣、川野、佐藤、伊藤泰、米倉	
地 域 課 題	ひろしま理解	2・3・4		○			2	2	30	☆鈴木康、和田、大知	選択2単位以上
	国際社会の理解	2・3・4			○		2	2	30	☆上水流、岡田高、西村、手島	
	地域情報発信論	2・3・4		○			2	2	30	☆広谷・藤井宣・吉田倫	
	地域教養ゼミナールA (エリア型)	2・3・4	○		○		2	2	30	担当教員	
	地域教養ゼミナールB (テーマ型)	2・3・4	○			○	2	2	30	担当教員	
キ ャ リ ア 開 発	キャリアビジョン (デベロップメント)	2・3・4	○				2	2	30	原田淳	選択2単位以上
	ライフデザイン	2・3・4		○			2	2	30	☆岡田高、田中聡子、村上、川畑	
	ボランティア	2・3・4	○				2	2	30	手島	
	インターンシップ	2・3・4				○	2	2	30	原田淳	
	リーダー論	3・4		○			2	2	30	☆原田淳、魚谷	
ダ イ バ ー シ テ イ	多様性理解(ジェンダー論)	2・3・4			○		2	2	30	澤田	選択2単位以上
	人間関係論	2・3・4			○		2	2	30	勝見	
	人権論	2・3・4				○	2	2	30	岡田高	
	世界の宗教	2・3・4				○	2	2	30	上水流	
	世界の言語と文化	1・2・3・4				○	2	2	30	☆河村、馬本、上水流	
	海外研修	1・2・3・4	認定	認定	認定	認定	2	2	30	本岡・高島	
	選 自 由	※ 全学共通教育科目枠から自由選択科目として6単位以上取得 (入門演習を除く)									
入 門 演 習	英語入門演習	1	○	○			1	1	30	(笠本)	卒業要件外
	数学入門演習	1	○	○			1	1	30	岩田	
	国語入門演習	1	○	○			1	1	30	(五條) 令和7年度以降開講せず	
	社会入門演習	1	○	○			1	1	30	岡田高 令和7年度以降開講せず	
	生物入門演習	1	○	○			1	1	30	伊原	
	物理入門演習	1	○	○			1	1	30	米村	
	化学入門演習	1	○	○			1	1	30	(植田)	
小計 (A)							36			36単位以上	

□ 保健福祉学部 保健福祉学科コミュニケーション障害学コース (令和6年度入学生)

	授業科目の名称	配当年次	開講期				単位数		授業時間数	担当教員 ()は学外講師	備考		
			①	②	③	④	必修	選択					
保健福祉学部保健福祉学科コミュニケーション障害学コース													
授 業 科 目 の 概 要	人間と社会生活の理解に関する科目	科学と医学	1		○			1		15	田口、住居、林、藤巻、安武、原田、森	必修4単位以上	
		解剖学概論	1	○				1		15	津森		
		生理学概論	1	○				1		15	森		
		微生物と人間	1			○		1		15	加藤洋		
		人間発達学	1				○	1		15	林優		
		発達心理学	1	○				1		15	古屋		
		生活環境科学	2		○			1		15	吉田倫		
		福祉と社会問題	2		○			1		15	坊岡、金子		
		小計(B)						4					4単位以上
		授 業 科 目 の 概 要	地域包括ケアシステムを地域包括させる科目	保健福祉概論	1	○			1		15		田中聡・渡辺陽・田中睦・坊岡・金子・森・沖西
保健医療福祉行政論	3				○			1		15	安武、俵		
ケアマネジメント論	3			○				1		15	金子、坊岡		
地域包括ケアシステム論	2						○	1		15	金子、俵、積山		
リーダーシップと協働	4					○		1		15	松宮、黒田、島谷、西田、坊岡		
チーム医療福祉論	1				○			1		15	吉川・渡辺陽・梅井・長谷川純・永野		
チーム医療福祉演習	4					○		1		30	古山ほか		
小計(C)								5				5単位以上	
授 業 科 目 の 概 要	専門領域理解の基礎となる科目	臨床心理学	1			○	1		15	勝見	12単位以上		
		カウンセリング論	2			○	1		15	勝見			
		病理学	1			○	○	1		15		(嶋本)	
		生体機能学	1		○			1		15		森	
		神経生理学	1			○		1		15		森	
		臨床栄養学	1			○		1	15	栢下・松本			
		一般臨床医学	2		○			1	15	住居、原田俊			
		内科学	2	○				1		15		(奥崎)	
		神経内科学概論Ⅰ	2	○				1		15		原田俊	
		神経内科学概論Ⅱ	2		○			1		15		原田俊	
		精神医学	2		○			1		15		藤巻	
		小児科学	2			○		1		15		林優	
		リハビリテーション医学	2				○	1		15		(三上・牛尾)	
		医療安全学	2			○		1	15	安武、田口、住居、原田俊			
		救急医療	2			○	○	1	15	(武田)			
		エンドオブライフ・ケア	3	○				1	15	渡辺陽、田中聡			
		保健医療福祉関係法規	1	○				1	15	岡田ゆ、安武、細川、越智、西田			
		小計(D)						12					12単位以上
合計(A+B+C+D)						57				57単位以上			

□ 保健福祉学部 保健福祉学科コミュニケーション障害学コース（令和6年度入学生）

	授業科目の名称	配当年次	開講期				単位数		授業時間数	担当教員 ()は学外講師	備考
			①	②	③	④	必修	選択			
基礎科目	言語理論と言語心理	1			○	○	2		30	(林)、(松見)	必修18単位
	音声学	1		○			1		15	津田	
	音声学演習	1			○		1		30	津田	
	音声・聴覚情報処理	1			○		1		15	伊集院	
	音声・聴覚情報処理演習	1				○	1		30	伊集院	
	言語発達	1			○		1		15	細川、堀江、小島	
	心理測定法	2			○		1		30	古屋	
	学習認知心理学	1		○			2		30	古屋	
	生涯発達心理学	3		○			2		30	古屋	
	解剖生理学演習	1			○	○	1		30	森、津森、小澤、田口	
	脳機能画像学	2				○	1		15	津田	
	耳鼻咽喉科学	2	○	○			2		30	田口	
	形成外科学	3		○			1		15	(永松、佐々木)、小澤	
	歯科口腔外科学	3		○			1		15	(柳本、吉岡、浜名、山崎)	
	計（履修方法・卒業要件）							18			
専門領域必修科目	コミュニケーション障害学概論	1	○				1		15	小澤、坊岡、佐藤紀、堀江、渡辺眞、中村文、長谷川純、津田、小島、細川、今川	必修35単位
	コミュニケーション障害学演習	1			○		1		30	佐藤紀、小澤、坊岡、堀江、渡辺眞、中村文、長谷川純、津田、小島、細川、今川	
	コミュニケーション障害学診断法	2			○	○	3		90	渡辺、坊岡、堀江、中村文、小島、細川、津田、今川	
	発達系障害学概論Ⅰ	2	○				1		15	細川、堀江	
	発達系障害学概論Ⅱ	2		○			1		15	堀江、細川	
	発達系障害学演習Ⅰ（診断）	2			○		1		30	堀江、細川、小島	
	発達系障害学演習Ⅱ（評価）	3	○				1		30	細川、堀江、小島	
	発達系障害学演習Ⅲ（支援）	3		○			1		30	細川、堀江、小島	
	発達系障害学演習Ⅳ（総合・地域）	3				○	1		30	堀江、細川、小島	
	認知系障害学概論Ⅰ	2	○				1		15	渡辺・坊岡・津田	
	認知系障害学概論Ⅱ	2		○			1		15	津田・坊岡・渡辺	
	認知系障害学演習Ⅰ（診断）	2			○		1		30	坊岡・津田・渡辺	
	認知系障害学演習Ⅱ（評価）	3	○				1		30	坊岡・渡辺・津田	
	認知系障害学演習Ⅲ（支援）	3		○			1		30	渡辺・坊岡・津田	
	認知系障害学演習Ⅳ（総合・地域）	3				○	1		30	坊岡・津田・渡辺	
	聴覚系障害学概論Ⅰ	2		○			1		15	長谷川純	
	聴覚系障害学概論Ⅱ	3	○				1		15	佐藤紀	
	聴覚系障害学演習Ⅰ（基礎聴覚検査）	2		○			1		30	長谷川純・小島・古屋・今川	
	聴覚系障害学演習Ⅱ（補聴器）	2			○		1		30	長谷川純・今川	
	聴覚系障害学演習Ⅲ（小児聴覚検査）	2				○	1		30	佐藤紀・今川	
	聴覚系障害学演習Ⅳ（人工内耳）	3	○				1		30	佐藤紀・今川	
	聴覚系障害学演習Ⅴ（小児難聴・地域連携）	3				○	1		30	佐藤紀・長谷川・今川	
	発声発語・嚥下系障害学概論Ⅰ（音声障害・吃音）	2	○				2		30	田口、中村	
発声発語・嚥下系障害学概論Ⅱ（構音障害）	2		○			2		30	小澤		
発声発語・嚥下系障害学概論Ⅲ（嚥下障害・頭頸部がんリハ）	3	○				2		30	矢守		
発声発語・嚥下系障害学演習Ⅰ（音声障害・吃音評価支援法）	2			○		1		30	田口、中村		
発声発語・嚥下系障害学演習Ⅱ（構音障害評価支援法）	2				○	1		30	小澤		
発声発語・嚥下系障害学演習Ⅲ（嚥下・頭頸部がんリハ評価支援法）	3		○			1		30	矢守、栢下		
コミュニケーション科学研究法	3				○	1		30	古屋、伊集院、細川、佐藤紀、田口		
コミュニケーション障害学総合演習	4			○		1		30	長谷川純、坊岡、伊集院、古屋、佐藤紀、田口、細川、渡辺眞、津田、中村、小島、小澤、今川		
計（履修方法・卒業要件）							35				
専門領域選択科目	拡大・代替コミュニケーション特論	4	○				1	15	坊岡	選択1単位以上	
	心理測定法特論	3		○			1	15	古屋		
	音楽療法概論	4		○			1	15	(西村)		
	計（履修方法・卒業要件）						1				
臨床実習	臨床実習Ⅰ	2		○		1		40	坊岡、小澤、佐藤紀、堀江、渡辺眞、中村文、小島、長谷川純、細川、津田、今川	必修15単位	
	臨床実習Ⅱ	3		○		10		400	坊岡、小澤、佐藤紀、堀江、渡辺眞、中村文、小島、長谷川純、細川、津田、今川		
	臨床実習Ⅲ	4		○		4		160	坊岡、小澤、佐藤紀、堀江、渡辺眞、中村文、小島、長谷川純、細川、津田、今川		
	計（履修方法・卒業要件）						15				
卒業研究	地域課題解決研究	4		○			2	60		選択2単位	
	卒業研究	4		○			2	60	坊岡、伊集院、古屋、小澤、佐藤紀、田口、細川、堀江、渡辺眞、中村文、小島、長谷川純、津田、今川		
	計（履修方法・卒業要件）						2				
	小計						71			71単位以上	
	総合計						128			128単位以上	

履修制限について

保健福祉学部履修要領により、専門教育特有の科目（必修科目に限る）の履修は、次の要件を満たしていることを履修の条件とする。

- 臨床実習Ⅱ
専門領域特有の科目のうち、専門必修科目であるコミュニケーション障害学概論及び演習、コミュニケーション障害学診断法、発達系障害学概論Ⅰ・Ⅱ及び演習Ⅰ、認知系障害学概論Ⅰ・Ⅱ及び演習Ⅰ、聴覚系障害学概論Ⅰ、聴覚系障害学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、発声発語・嚥下系障害学概論Ⅰ・Ⅱ及び演習Ⅰ・Ⅱと臨床実習Ⅰの単位をすべて修得していること。
- 臨床実習Ⅲ
臨床実習Ⅱの単位を修得し、さらに専門必修科目である発達系障害学演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、認知系障害学演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、聴覚系障害学概論Ⅱ及び聴覚系障害学演習Ⅳ・Ⅴ、発声発語・嚥下系障害学概論Ⅲ及び演習Ⅲの単位をすべて修得していること。
- 卒業論文
臨床実習Ⅱとコミュニケーション科学研究法の単位を修得していること。
臨床実習Ⅲの単位を修得見込みであること。